

卒業生、教職員 OB・OG のみなさま

大阪公立大学の英語名称について（ご報告）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より大阪大学の活動に関しまして多大なご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年9月に、ご支援のお願いとしてご連絡させていただきました大阪公立大学の英語名称について、すでにご承知の方もおいでかと存じますが、先日、公立大学法人大阪は「University of Osaka」から、「Osaka Metropolitan University」に変更することを決定したと発表されました。

本学の正式な英語名称は、「OSAKA UNIVERSITY」ですが、海外では「University of Osaka」についても大阪大学を示すものとして定着していることから、特に海外の研究者や学生にとって混乱を招き、世界に羽ばたく両大学の未来にとって影響が大きいと考え、さまざまな形で再考をお願いしてきました。

しかしながら、この英語名称問題がなかなか好転せず、年を超えてしまった状況において、その深刻さ、将来に残す禍根の大きさに鑑み、本年1月、私が公立大学法人大阪の西澤理事長にお会いし、英語名称の再検討について直接お願いをする機会を持つことができました。この問題を一刻も早く解決し、両大学が持続的かつ良好な関係を構築し、大阪や関西の成長・発展に向けて連携・協力を一層深めていくべきとの私の強い思いは、西澤理事長に共感いただくことができ、その後、公立大学法人大阪の関係者の皆様に真摯にご対応いただいたことにより、無事解決の運びとなりました。

この解決の過程において、卒業生、教職員 OB・OG の皆様や本学の構成員がこの問題の解決に向けて一丸となってお尽力してくださいましたことを心より感謝いたしております。誠にありがとうございました。

両大学が今後のグローバルな発展を目指し、理解を深めるかたちで解決できたことを大変喜ばしく思っております。

本件につきまして、これまでご心配いただきました卒業生、教職員 OB・OG の皆様にご報告させていただきますとともに、多大なるご支援、ご協力を賜りましたこと、改めて心より深く感謝申し上げます。

敬具

令和3年3月29日

大阪大学総長 西 尾 章治郎